

平成20年度 事務事業評価表

	コード	H20-I-02
事務事業名	主管課局	教育委員会事務局
	担当名	文化振興担当

1. 事務事業の概要

計画体系	(章)	4. ふるさとを育む人と文化のまちづくり			(会計)	一般会計
	(節)	4-3 いきいきとした生涯学習の充実			(款)	教育費
開始・終了年度	(開始)	平成18年度			(項)	社会教育費
	(終了)	-			(目)	遺跡の森館費
事業の種類別	自治事務(任意)	自治事務(義務)	法定受託事務			
根拠法令等	美里町遺跡の森館自主事業実行委員会規約					
統合の検討可能な 関連・類似事業						
内容と目的	優れた文化、芸術活動に多くの町民がふれることができる機会の充実につとめるため、遺跡の森館ホールを利用して各種のイベントを企画、実施する。					
現状と結果	有料、無料にかかわらず、好評な事業もあるが、チケットが完売できない事業の場合は販売等に苦勞している。内容も十分に検討しているが、住民のニーズに合う時と合わない時があり、またホールの客席数に限度があるし、高額な料金の設定もできないため収益についても厳しい場合がある。					
課題と改善	無料、有料にかかわらず、毎回ほぼ満席になるような催しができるように内容、回数、料金等検討していく必要がある。					
住民意見						
対象数	対象数			平成18年度	平成19年度	
	利用数			2,174	2,138	
	利用率			96.90%	83.70%	

2. 経費(決算額)

		平成18年度	平成19年度	
事業費(千円)		13,578	14,591	
財源 内訳	受益者負担			
	国・県支出金			
	その他特定財源			
	一般財源	7,100	7,100	
備考	その他の歳入は入場料			

3. 1次評価

評価項目と評価の視点			評価・評価コメント					
妥当性	(1) 事業の必要度	社会環境や住民ニーズなどの変化により事業の必要性や役割は変わっていないか	変わっていない	一部変わった	変わった			
	(2) 対象設定の妥当度	事業実施の目的として対象者は妥当か特定の団体や個人に偏っていないか	妥当である	あまり妥当でない	妥当ではない			
	(3) 実施主体の代替度	事業を町以外(民間や国・県など)に任せることができるか	可能でない	一部可能である	可能である			
有効性	(1) 成果の達成度	事業の実施により初期の目的や目標をどの程度達成しているか	達成していない	一部達成している	達成している			
	(2) 事業の見直し度	成果の状況を踏まえ、事業内容を見直す余地はあるか	見直す余地はない	検討の余地がある	見直す余地がある			
効率性	(1) 行政コストの削減度	経費節減によりサービス水準を低下させずにコストを下げることができるか	できない	検討の余地がある	できる			
	(2) 効率性の向上度	事業の効率性を上げるため他の事業との統合や事務の省力化など見直しの余地があるか	見直す余地はない	検討の余地がある	見直す余地がある			
	(3) 受益と負担との相関度	行政サービスの内容と負担を比較して、受益者負担の適正化の余地があるか	適正化の余地はない	検討の余地がある	適正化の余地がある			
総合評価	1. 見直しの必要なし	見直しの必要あり	2. 改善	3. 充実	4. 縮小	5. 統合	6. 廃止	4
予算反映	1. 現状どおり	2. 増額	3. 減額	4. 廃止				3
評価理由	文化を提供するチャンスをゼロにすることは、ホールの有効活用の面からも好ましくないとと思われる。財政状況や成果等を考えると縮小は不可避と思われる。							

4. 行政評価検討プロジェクト意見聴取

1次評価に対する意見	文化振興としては必要な事業であるが、事業内容・規模・料金等の再検討など実行委員会に努力を促す必要がある。また、財政状況を考慮し、補助金を減額することは止むを得ない。
------------	--

5. 2次評価

総合評価	1. 見直しの必要なし	見直しの必要あり	2. 改善	3. 充実	4. 縮小	5. 統合	6. 廃止	3
予算反映	1. 現状どおり	2. 増額	3. 減額	4. 廃止				3
評価理由	文化振興を図る上で事業は今後も継続するが、補助金については上限を500万円とする。また、ニーズに応じた事業を行うことにより利用の促進を図り、もって収益性の確保を目指すよう努めることが望ましい。							

6. 外部意見聴取

評価全体に対する意見	事業は今後も継続し、補助金の上限は500万円とする。事業については、住民のニーズを把握し収益の確保できる事業を行う必要がある。
------------	---